

トリガー

編

### 条件を設定する

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 **必須**

- 選択してください

- 選択してください

タグ

スコア値

アプローチ結果

行動履歴

～シナリオの条件分岐の説明～

トリガー

編

## 条件を設定する

次に行われる処理の条件を設定します。

条件タイプを選択 **必須**

- 選択してください

- 選択してください

タグ

スコア値

アプローチ結果

行動履歴

条件分岐の設定には大きく4つございます。

1. タグ
  2. スコア値
  3. アプローチ結果
  4. 行動履歴
- が付与された、その対象条件になった場合に想定しているシナリオを分岐することができます。

11件 (0件選択中)

タグ一括設定 | 一斉メール送信 | チェックした担当者への未配信分を中止 | 担当者を追加

リスト作成 | タグ一覧 | CSVダウンロード

表示する行数 100 | 移動 1 | 1 - 100

<input type="checkbox"/>	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		サンプル10担当者名	サンプル10株式会社	100	<del>開封</del>	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		サンプル10担当者名	サンプル03株式会社	200	<del>リンク押下</del>	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		サンプル10担当者名	サンプル01株式会社	300	メール内リンククリック	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		〇〇 〇〇	サンプル01株式会社	300	web訪問	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		サンプル01担当者名	サンプル01株式会社	300	資料ダウンロード	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">詳細 &gt;</a>	<input type="checkbox"/>		サンプル10担当者名	サンプル10株式会社	300	フォーム送信	

画面のweb訪問、メール内リンククリック、資料ダウンロード、フォーム送信の4つが分岐対象の行動履歴となります。

11件 (0件選択中)

タグ一括設定 一斉メール送信 チェックした担当者への未配信分を中止 担当者を追加

リスト作成 タグ一覧 CSVダウンロード

表示する行数 100 移動 1 1 - 100

削除	コピー・編集	資料名	ダウンロードURL	データ名	アップロード者	アップロード日時
X		サンプル 資料02	<del>https://sales-crowd.jp/doc_uploadfile/</del>	サンプル資料02.png	〇〇 〇〇	
X		サンプル 資料01	<del>https://sales-crowd.jp/doc_uploadfile/</del>	サンプル資料01.pdf	〇〇 〇〇	
		サンプル01担当者名		サンプル01株式会社		300
		サンプル10担当者名		サンプル10株式会社		300

資料ファイル一覧

このページをブックマーク

ファイルを追加

検索

表示件数 50 移動 1 該当件数2件

メール内リンククリック

メニュー

セールスフォース

【補足】 ※設定時にご留意頂ければと存じます。

メール内リンククリックはURLのみが対象になり、  
 例えば、資料ダウンロードのためにURL化したリンクはメール内リンククリックの対象外です。  
 また、資料ダウンロードの場合は、GoogleドライブでURL化した資料などは資料ダウンロードの対象外です。

The screenshot shows a configuration window for a scenario. At the top is a 'トリガー' (Trigger) section with 'アクション名' (Action Name) set to 'メールが送信された時' (When email is sent) and '送信メール名' (Sending Email Name) set to 'テンプレートサンプル' (Template Sample). Below this is a '条件' (Condition) section, which is highlighted with a red rounded rectangle. The condition is set to 'タグ' (Tag) with the tag name '〇〇セミナー参加者' (〇〇 Seminar Participants). Underneath the condition is a 'タイミング' (Timing) section with '判定期間' (Judgment Period) set to 'すぐに行う' (Execute immediately). At the bottom of the condition section are two radio button options: '一致' (Match) and '一致しない' (Do not match).

【1. タグ】

タグの付与は、特定のタグの付与を行った担当者のみを対象に、シナリオを発動させることができるようになっております。例えば、セミナーの参加者やサンプル送付、トライアル申込企業様にタグを付与して、その後、メール送信する等のアクション、通知をする際にご活用頂く事ができます。

株式会社0000 | リスト | アプローチ | 分析 | リード | MA | チャット

株式会社0000 | キーワード検索 | 詳細フィルター設定

11件 (0件選択中)

リスト作成 | タグ一覧 | CSVダウンロード

<input type="checkbox"/>	詳細	削除	メール 配信停止先	氏名
<input type="checkbox"/>	詳細 >	×		サンプル10担当者名
<input type="checkbox"/>	詳細 >	×		サンプル10担当者名
<input type="checkbox"/>	詳細 >	×		サンプル10担当者名
<input type="checkbox"/>	詳細 >	×		〇〇 〇〇
<input type="checkbox"/>	詳細 >	×		サンプル01担当者名

タメシニ | サンプル10担当者名 | ステータス

会社名: サンプル03株式会社 | 部署: 営業 | 役職: | 電話番号: | 架重設定

顧客詳細

氏名	サンプル10担当者名
氏名カナ	
企業名	サンプル03株式会社
部署名	営業
部署名カナ	エイギョウ
役職	
性別	男性
電話番号	
メールアドレス	

タグ

〇〇セミナー参加者 ×

担当 履歴

メモ追加

メモを入力

本人資料

企業 履歴

1 - 100

最終行動

ただし、タグの付与に関しては、手動で担当者一覧から設定して頂く必要がございますので、定期的に行っているセミナー参加企業様に対してのメールや、郵送でのサンプル送付などの、少人数での細かいアプローチをする際などにご活用頂く事がおススメです。

※タグの設定に関しては、別マニュアル「担当者のタグ管理機能について」でご案内しております。

The screenshot shows a configuration window for a scenario. At the top is a 'トリガー' (Trigger) section with 'アクション名' (Action Name) set to 'メールが送信された時' (When email is sent) and '送信メール名' (Sent Email Name) set to 'テンプレートサンプル'. Below this is a '条件' (Condition) section, which is highlighted with a red rounded rectangle. The condition is set to '条件タイプ' (Condition Type) 'スコア' (Score) with a 'スコア値' (Score Value) of '80以上' (80 or above). Underneath the condition is a 'タイミング' (Timing) section with '判定期間' (Judgment Period) set to 'すぐに行う' (Execute immediately). At the bottom of the condition section are two radio buttons: '一致' (Consistent) and '一致しない' (Inconsistent).

【2. スコア値】

スコア値は、それぞれの行動履歴に対してスコアリングを事前に設定することで行動履歴が付いた際に、スコアの値が加算され、その数値がどのくらいの期間で、どうなっているかで「一致」の場合と、「一致しない」場合を判定の軸として分岐させます。

2. スコア値

キーワード検索 詳細フィルター設定

メール送信 タグ設定

11件 (0件選択中) タグ一括設定 一斉メール送信 チェックした担当者への未配信分を中止 担当者を追加

リスト作成 タグ一覧 CSVダウンロード 表示する行数 100 移動 1 1 - 100

詳細	削除	メール配信停止先	氏名	企業名	スコア	最終行動履歴	最終行動
<input type="checkbox"/>	詳細 >	X	サンプル10担当者名	サンプル10株式会社	100	開封	
<input type="checkbox"/>					200	リンク押下	
<input type="checkbox"/>					300	メール内リンククリック	
<input type="checkbox"/>					300	web訪問	
<input type="checkbox"/>					300	資料ダウンロード	
<input type="checkbox"/>					300	フォーム送信	

**スコア設定**  
 行動履歴に対する、スコアを設定して登録してください。

詳細設定	ID	アイコン	行動履歴名	スコア値
			Web訪問	<input type="text" value="100"/>
			フォーム送信	<input type="text" value="100"/>
			メール内リンククリック	<input type="text" value="100"/>
			メール開封	<input type="text" value="100"/>
			資料ダウンロード	<input type="text" value="100"/>

登録する

スコアの設定自体は、シナリオ発動前に設定をする必要があります。

※設定方法は、別マニュアル「MAの「スコア設定方法」と「WEB訪問」をスコア別に表示する方法について」でご案内しております。

注意点として、後から変更する場合、変更後のスコアが反映されるのは、中1営業日後になります。

また、スコアの設定基準が難しいという部分もあるため、初回はチューニングせずに進め、運用に少しずつ慣れてきた段階で変更するのがおすすめです。



トリガー 編

アクション名  
メールが送信された時

送信メール名  
テンプレートサンプル

+

条件 編 削

条件タイプ  
アプローチ

アプローチ結果名  
アポイント

対象期間  
[ ]以降

タイミング

判定期間  
すぐに行く

一致

一致しない

## 【 3. アプローチ結果 】

アプローチ結果は、架電結果のうちアポイントのみ選択でき、アポイントの結果登録をした後に条件分岐されるアクションです。

アポイントに「一致」した場合は、その後メール送信がされないようにし、

「一致しない」場合は後続のメール送信のアクションを続ける等設定をするのがおすすめです。



## 【4. 行動履歴】

行動履歴に関しては、トリガーまたはアクションが発動されてからどのくらいの期間でその行動履歴がされたかどうか、されている場合は「一致」に、されていない場合は「一致しない」を判定の軸として分岐させます。

The screenshot displays a configuration window for a scenario. It is divided into three main sections: 'トリガー' (Trigger), '条件' (Condition), and 'タイミング' (Timing). A large red arrow points from the 'トリガー' section to the 'タイミング' section. Below the 'タイミング' section, there are two radio button options: '一致' (Match) and '一致しない' (Do not match). The '一致' option is selected and highlighted with a red box. Below these options are two 'アクション' (Action) cards, both with the title 'アプローチ' (Approach) and the content 'メール送信' (Send email).

トリガー	条件	タイミング
アクション名 メール開封 送信メール名 テンプレートサンプル	条件タイプ 行動履歴 行動履歴名 資料ダウンロード 履歴の対象期間	判定期間 336時間

一致       一致しない

アクション	アクション
アプローチ メール送信	アプローチ メール送信

また、判定期間はいくまでも前に設定しているトリガー、アクションが発動してから

- 時間の間にその行動履歴があったかどうかで分岐され、

その判定期間が例えば2週間あったとして、1日目で対象の行動履歴をしている担当者の方がいた場合でも、2週間後に条件分岐後の一致の「アクション」ないしは「通知」がされる形になっております。

※この場合は、336時間(2週間)の中でメール内の資料がダウンロードがされたかどうかで分岐されます。